



# 希望が丘

教育目標 「 自律 尊重 創造 」

## 《第3号》

上越市立名立中学校

電話 025-537-2204

Fax 025-537-2214

(令和6年6月19日発行)

## テストを、これからの学習に活かす

6月4日(火)、今年度1回目の定期テストを行いました。名立中では、5教科のテストを新潟県公立高校入試と同じく1日で実施します。

定期テストそのものが初めてだった1年生はもちろん、2年生も3年生も1日5教科の定期テストに奮闘しました。

1週間前からテスト前の部活動停止期間とし、放課後には絆班での教え合いや教科別質問教室の時間を設定しました。教え合いの時間では、学習内容だけでなく、上級生が1年生に、テスト勉強の進め方やポイントを話す場面もありました。質問教室では、時間いっぱい、最後まで分からないところを質問し、理解を深めようとする姿が見られました。この前向きな学習態度が継続するよう、職員も日々の指導に力を入れていきたいと考えています。



テスト直前の粘りが幸運を呼ぶ



1年生は初めての定期テストに奮闘



先輩からテスト勉強のコツを伝授



後輩の疑問を丁寧に解消する先輩

「テスト」と聞くと、受験して、

後日答案が返却されて結果が分かればそこがゴール、と捉える生徒もいるようです。しかし、テストの意味はそこで終わりではないのです。示された学習すべき内容に対し、計画を立て、立てた計画に沿って努力していくことはとても大切ですが、その結果を今後活かしていくことも大切なことです。

定期テストや単元テスト、音読テストなどのパフォーマンステストは、その結果からどう学習を進めていくべきかを教えてくれます。そのため教科を問わず、どの職員もテスト直しを重視します。ご家庭でもぜひ、点数だけでなく「答案そのもの」を確認していただきたいと思います。

# 心を込めて「おはようございます」～小中合同あいさつ運動～

6月6日（木）と7日（金）の2日間、1年生が2班に分かれて、宝田小学校前では児童玄関前、名立中学校では学校前坂下で、あいさつ運動を行いました。

小学校前では、小学生と一緒にバスを迎えながら元気にあいさつを交わしました。ついこの前まで小学生だった1年生は、小学校の先生方や後輩たちと再会し、楽しそうに話す姿も見られました。今年はいいさつをするときに手と手を合わせる「ハイタッチ」を織り交ぜました。小学生も中学生も自然と笑顔になり、いつもより活気が増したあいさつ運動になりました。中学校前の坂下でも、登校してくる中学生や、赤野俣の小学生に向けて元気にあいさつをしました。

あいさつは人間関係づくりの第一歩です。これからの長い人生、たくさんの人と接していく中で、さわやかなあいさつができれば、そこから温かな人間関係が始まります。あいさつ運動は秋に2回目を予定しています。小学校と中学校の絆がさらに深まるように、さわやかな、心のこもったあいさつをしていきます。

登校してくる生徒にあいさつ

あいさつ+ハイタッチで、笑顔に。

## プールピカピカで準備万端 ～全校一斉プール清掃で汗を流しました～

6月7日（金）の5、6限に、全校でプール清掃を行いました。快晴の中、縦割り班の絆班になって更衣室やトイレの清掃、洗眼場の清掃、プール清掃等役割を分担し、これから保健体育の水泳授業でお世話になるプールをきれいにしました。教育実習生も手伝いに駆けつけ、生徒も職員もみんなで汗を流しました。各班、3年生がリーダーシップを発揮し、黙々と作業に取り組む姿に感心しました。更衣室やトイレの整備を担当した生徒は「最初は嫌だなと思ったけれど、自分や友だちが使うときのことを考えて、がんばりました。排水溝の詰まりが直ったときは感動しました。」またプール清掃を担当した生徒は「最初は汚かったけれど、少しずつきれいになっていくプールを見るとうれしくなり、もっときれいにしようという気持ちが強くなりました。」と感想を述べていました。一人一人のがんばりで美しく生まれ変わったプール、水泳授業が待ち遠しいですね。

活動前に体育科職員の説明をしっかりと聞く。



泥だらけのこんな状態が



みんなのがんばりで美しく！

# 全力のがんばりを、強く誓う ～地区各種大会激励会がありました～

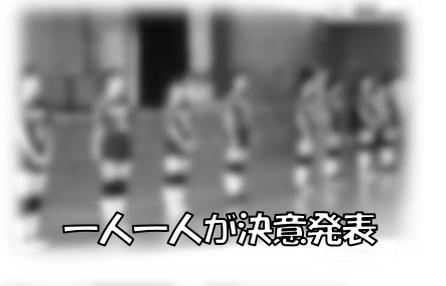
6月10日(月)、地区各種大会に向けた激励会がありました。この日のために生活委員会は練習を重ね、その練習の成果もあってスムーズに進行することができました。軟式野球部、バレーボール部、特設陸上部、どの部活動も堂々で行進し、堂々とした決意発表を披露しました。

6月11日(火)、12日(水)には特設陸上部が先陣を切りました。今年度は1年生2名のみが特設陸上部に所属しています。「特設」ということで野球部やバレーボール部のような練習時間がとれない中、昼休みや放課後の限られた時間を使って準備をしてきました。6月17日(月)には軟式野球部、バレーボール部の試合もありました。激励会で見せた熱い決意を胸に、悔いの残らぬよう全力で競技に参加しました。

激戦の結果は次号第4号でお伝えします。



堂々とした行進から強い決意が伝わる



一人一人が決意発表



生活委員会による激励応援



部旗を受け取り気合いが入る



自己ベストの更新に挑む

# リアルな揺れを、疑似体験 ～起震車で地震の恐さを体験しました～

5月23日(木)、新潟県で1台しかない起震車が名立中学校にやってきました。名立分遣所の皆様の御指導のもと、大地震のリアルな揺れを疑似体験しました。

過去実際に起こった震度7の凄まじい縦揺れと横揺れを体験して、「実際に揺れが起こったとき、何を考え、どう動くことができるのか」を考えました。先月発行の学校だよりで、地震を想定した避難訓練をしたこととお伝えしました。生徒はその訓練の後、大きな揺れがあったらどう判断しどう動くかを振り返りました。今回の起震車体験は、「大きな揺れの中で、冷静に正しい判断ができるか」を試す絶好の機会となりました。

生徒は感想で、「本物ではないと分かっているけど、起震車の揺れはすごく怖かった。地震はいつ起きてもおかしくない。家に帰ったら、起震車で体験のことを話し、倒れそうな家具がないか点検する。」と述べていました。6月3日(月)朝、上越市で最大震度4を観測する大きな地震がありました。起震車を体験していたから落ち着いてテーブルの下に潜ることができたと言う生徒もいました。地震はいつどこで起きるか分かりません。自分と周りの人たちの命を守るためにどうすればよいのかを改めて考える機会になりました。



体験前に、署員の説明をしっかりと聞く

# できる方法を探す ~あすチャレ!ジュニアアカデミーで他者理解を学ぶ~

6月13日(木)、「あすチャレ!ジュニアアカデミー」のプログラムを全校生徒対象に実施しました。ねらいは以下の3つです。

- ・人との違いが際立つパラアスリート講師から経験を聞くことで、他者を受け入れることを学ぶ。
  - ・講師に、聞けなかった、聞いちゃいけないと思っていた疑問を聞くことで、一人一人が気づき、考え、行動できるようになる。
  - ・障害のある人もない人も、思いやり、支え合い、違いを受け入れて、より良い社会を作るための第一歩を踏み出す。
- (出典:あすチャレ!オフィシャルサイト)

「あすチャレ!ジュニアアカデミー」は、「パラアスリートを中心とした講師たちが伝えるリアルからこれからのよりよい社会を創り出していくヒントや気づき、そして、明日へのチャレンジへとつなげるきっかけを提供するプログラム」です。(出典:あすチャレ!オフィシャルサイト)

視覚障がいローイング/クロスカントリー選手である有安諒平(ありやす りょうへい)さんから講師として来校していただきました。有安さんは、「誰かがいるから〇〇ができない」と考えるのではなく、「誰もが全力で楽しむために何ができるか」を考えることがより良い社会を作るための第一歩であることを教えていただきました。「有安さんから、マイナスをプラスに変えるためにチャレンジが大切だと学びました。」「誰かと自分を比べるのは、良くないと改めて思いました。誰にでも自分にしかできないことがあるし、それを伸ばすことが大切だと感じました。」といった前向きな生徒の感想が多く見られました。



みんなが楽しめるルールを考える。

## 【7月の主な予定】

日	主な予定	日	主な予定
1(月)	2,3年高校説明会 PM 1年校外学習 PM	16(火)	生徒朝会
2(火)	平常授業	17(水)	平常授業
3(水)	平常授業	18(木)	球技大会 フッ化物洗口
4(木)	地域貢献活動 PM	19(金)	平常授業
5(金)	漢字検定	20(土)	PTAグラウンド整備活動
6(土)		21(日)	PTAグラウンド整備活動予備日
7(日)		22(月)	平常授業
8(月)	2年薬物乱用防止教室6限	23(火)	SC※
9(火)	期末PTA① ソーラン練習 SC※	24(水)	終業式 体育祭練習5限
10(水)	期末PTA② ソーラン練習	25(木)	夏季休業~8/26
11(木)	期末PTA③ フッ化物洗口	26(金)	
12(金)	平常授業	27(土)	
13(土)		28(日)	
14(日)		29(月)	2年職場体験学習①
15(月)	海の日	30(火)	2年職場体験学習②
		31(水)	2年職場体験学習③

※SC...スクールカウンセラー勤務